



安全安心なまち

新たな勝山市の実現へ

新年明けましておめでとうございませう。

市民の皆さまには、ご健勝にて輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

2年にわたり全世界で猛威をふるっている新型コロナウイルス感染症は、ワクチン接種や新しい生活様式の実践により、市内では、大規模な感染拡大に至らず、少しずつ行動制限が緩和されています。勝山市医師会や市民の皆さまのご協力に感謝申し上げます。

しかしながら、今年に入り新たな変異株による感染者が全国的に増加し、県内でも感染事例が報告されるなど、いまだ予断を許さない状況にあります。市民の皆さまに3回目のワクチン接種の機会をスムーズに提供できるように努めてまいります。引

き続き感染症対策の徹底にご協力をお願いいたします。

さて、今年の4月からは、勝山市の今後10年間のまちづくりの基本的な考え方を示す「第6次総合計画」がスタートします。市民の皆さまの安全安心を第一とし、現在の社会情勢の変化に合わせた新しい勝山づくりを進めてまいります。

そのため、4月1日から教育委員会から市長部局へ社会教育、社会体育、文化行政、文化財保全保護、図書館などを移管・委任します。また、各地区公民館を廃止し、各地区にまちづくり会館やコミュニティセンターを設置し、各地区の地域自治や地域福祉活動の場として位置づけてまいります。

さらに間近に迫った北陸新幹線福井駅開業、中部縦貫自動車道の県内全線開通、恐竜博物館の全面リニューアルなどに合わせて、4月から本格的に着手する長尾山総合公園の再整備事業や恐竜深谷かつやまエリアの強化など、民間資本による観光振興・産業振興を進めてまいります。市内に点在する観光施設を活かした滞在型観光の推進を目指してまいります。

市民の皆さまがわくわくするよつな夢のある地域振興、文化、観光産業など新たな展開を図りながら、誰もが住みたくなるまちを目指してまいります。

最後に、令和4年が市民の皆さまにとって、幸多い年となりますことを心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

勝山市長
水上実喜夫

新年のごあいさつ



勝山市「ゼロカーボンシティ」宣言

勝山市はゼロカーボンシティをめざします

ゼロカーボンシティとは、2050年にCO₂（二酸化炭素）排出量を実質ゼロにすることに取り組むことを表明した地方自治体のことです。

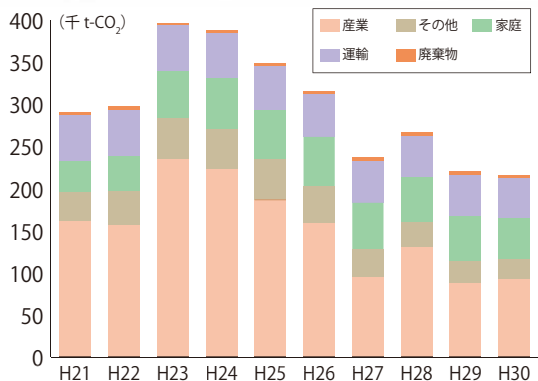
環境政策課(市役所1階) ☎88-8104



ゼロカーボンシティの実現にむけて

勝山市では、将来にわたり、安全安心に暮らすことができる豊かな自然環境を未来に引き継いでいくことを目的に、資源循環、エネルギーの地産地消など地球環境への貢献につなぐまちづくりを進めています。

今後、ゼロカーボンシティの実現に向けて「勝山市ゼロカーボンシティ戦略」を策定していくなかで、「ごみの減量化」、「再生可能エネルギーの普及、新たな利用方法の研究と実践」など様々な取組に挑戦していきます。



節電・節水

光熱水費の節約・火災等の事故予防

宅配サービスを1回で受け取る

受取時間の指定で待ち時間を有効活用

省エネ家電への買い替え

省エネで温室効果ガス排出量削減

スマートムーブ

自動車運転時のふんわりアクセル、アイドリングストップの実践

家庭でもできるゼロカーボンシティへの取組

食べきれぬ量だけを料理

家庭での食事の食品ロスを削減

ごみの分別

家庭ごみの減量、リサイクルの推進